

平成30年 4月1日から 31年 3月31日まで

特定非営利活動法人「みどりの市民」

1 総括

今年度は、10年目の事務局移転という大きな節目の年となった。年度の前半は、県町の長野県食糧会館から若里の信州大学工学部UFOながの高木研究室への移転、又それに伴う荷物整理、住所・電話番号・メールアドレスの変更等の事務的な作業に追われた。しかし、移転は多くの会員の協力により無事終了し、会員の絆に繋がった。更にHPを新しくするなどITの活用などにより、事務局としての機能を充実させることができた。また、移転により、管理費を削減させることが可能となり、財政面で安定させることができた。

事業面では、昨年から始めた食品ロス、エシカル消費、マイクロプラスチック等の新しい環境活動を継続的に少しずつではあるが進めることができ、今後の活動につなげていきたい。

当NPOの主たる事業の生ごみの減量と堆肥化及び環境教育・環境学習等は昨年同様に実施した。こうした私たちの活動は、SDGSの具体的な活動実践に少しでも貢献できたのではないかと確信したい。

広報面では、月1回のFMぜんこうじの「コトコトの省エネ学級の生放送、週刊長野の5回のリレーコラムの掲載、HP、ブロムによる発信、ニュースレターの発行などにより、みどりの市民の活動を発信した。

◆各事業についての概要と内容は以下の通り。

I 省エネ、資源リサイクル等地球温暖化防止、循環型社会づくりに関する事業

- 「生ごみ減量アドバイザー派遣事業及び研修事業」は13年目。長野市が主催する段ボール堆肥実践講座への「生ごみ減量アドバイザー派遣事業」は8年目となり、充実した取り組みができた。又、西山地域の淡竹活用による地域内資源循環の事業「どんぐりるるネット」をパイロット事業として始めた。
- 昨年から始めたエシカル消費の普及は今年も継続的に実施することができた。エシカルワークショップ(2回)を実施し、「エシカル消費」という新しい概念の普及に貢献し、「エシカルふえす」の開催の発信ができた。
- リユース食器については、廃プラスチックが環境問題としてクローズアップされてきているが、その具体的な取り組みとして、リユース食器の利用にまでつながらなく、昨年より利用率は下がってしまった。大きな事業展開が必要である。
- 新しいエコ商品の開発を提案していく必要がある。

II 自然環境保護・保全に関する事業

- 携帯トイレ普及による環境保全活動は「飯綱高原を美しくする会」との連携により、着実に成果を上げている。
- 「犀川・千曲川水系における水環境調査」は9年目となり、参加者はあまり多くはなかったが、今年も、ながの環境パートナーシップ会議との協力により、実施することができた。実施場所は昨年より減少した。

Ⅲ 環境教育、環境学習の実施、普及、啓発に関する事業

- 親子対象の「エコアクティブ塾」は3回実施、大勢の参加者があった。そのうち1回は、信州環境カレッジに登録し、助成金を得て実施することができた。主婦向けの「エコサロン」(6回)は食のテーマが多くなってきているが、リピーターも多く、市民の中に定着してきている。
- 長野市社協が主催する、夏休みの「サマチャレ」のボランティアを受け入れ、環境学習の機会となっている。子どもプラザへのソーラークッカー等の出前講座は、多くの子どもたちと楽しく活動出来た。
- ユースへ環境問題の活動の場を提供。ながの協働ネットの事業である地域丸ごとキャンパスの実行委員として参加、プログラムの提供により、学生を受け入れ、学生と共に、一緒に考え活動した。
- 環境教育・学習について
「信州ESDコンソーシアム」の構成団体として総会や発表会等に参加。「みどりの市民」が実践しているエコサロンやエコアクティブなどはESDの活動となっている。

Ⅳ 遊休農地の活用に関する事業

- 畑を松代柴の畑から川田の畑に移動して初めての年であった。作付け面積は、ほぼ3分の2に減少した。初めての今年は「大豆」を中心にその他会員用のもろこし、大根、ジャガイモなどの野菜類を栽培、大豆の収穫量は75kg、主に味噌用とした。さつま芋はネズミにやられ収穫量はゼロだった。しかし、みどり農園は会員の貴重な交流の場となっている。

Ⅴ 国際環境交流に関する事業

- 6月末の3日間、長野市内で実施された「国際ユース環境会議」に実行委員会のメンバーとして参画。国内外のユース(青少年)をはじめとして多くの人たちと交流ができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
省エネ、資源リサイクル等地球温暖化防止、循環型社会づくりに関する事業	① 生ごみ減量及び堆肥化の推進 ・長野市生ごみ減量アドバイザーのコーディネート(生ごみ減量・堆肥化講座へ派遣) ・アドバイザー研修会 ・アドバイザー例会	平成30年4月1日～31年3月31(年間40回) 平成30年5月15日、12月4日、平成31年2月5日 平成30年7月11日、11月5日、平成31年3月7日	長野市内 長野市内 長野市内	常勤・非常勤2名 常勤・非常勤5名 常勤・非常勤5名	長野市内に居住する一般市民 703名 長野市生ごみ減量アドバイザー 延べ99名	980
	② 生ごみ一次生成物・竹基材・野菜の資源循環事業(どんぐり・るるネット) ・生ごみの減量と堆肥化及び竹基材の普及	平成30年4月1日から31年3月31日	長野市内	常勤・非常勤3名	長野市内に居住する関心のある一般市民	9
	③ 市民の省エネ活動 ・ライトダウンキャンペーン(夏と冬)に参画 ・キャンドルナイトコンサートに参画 ・キャンドルペインティング	平成30年6月21日～7月7日 平成30年12月8日～12月22日 平成30年6月29日 平成30年12月22日	長野市内及び長野駅前 MIDORI りんごのひろば	常勤・非常勤4名 常勤・非常勤2名 常勤・非常勤2名	長野市近隣に居住する一般市民 一般市民 延べ1000名 参加者55名	0
	④ エコ商品の普及活動 ・携帯トイレ、エコカレンダー、竹パウダー	平成30年4月1日～31年3月31(通年)	長野市内	常勤・非常勤2名	長野市内に居住する一般市民	13
	⑤ リユース食器活用プロジェクト	平成30年4月1日～31年3月31日・随時	長野県内	常勤・非常勤2名	リユース食器利用団体(12団体延べ 2170 個使用)	86

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
環境保護・保全に関する事業	① 飯縄山の携帯トイレの普及啓発活動 ・携帯トイレの配布 ・飯縄山登山道整備	平成30年4月～12月	飯縄山	非常勤1名	飯縄山登山者	383
	② 水環境調査 ・身近な水環40ヶ所の河川水質調査	平成30年6月3日 報告会平成30年6月30日	長野市内の河川	常勤・非常勤3名	参加者14名	2
環境教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業	① 環境学習支援 ・国際ユース環境会議参加 ・信州ESDコンソーシアム参加 ・子どもプラザへの講師派遣 ・高校への講師派遣	平成30年6月22日～24日 平成30年9月2日 平成30年7月30日 平成30年8月21日 平成30年9月5日～8日	信州大学教育学部 信州大学教育学部 長野市内 長野市内 県立北部高校	常勤・非常勤2名 常勤1名 常勤・非常勤3名 非常勤1名	参加者62名 参加者22名	38
	② 学生の環境活動受け入れ ・地域まるごとキャンパスの学生受け入れ ・ユースリーチの受け入れ	平成30年6月10月～12月 平成30年10月～平成31年3月	長野市内 長野市内	常勤・非常勤2名 常勤1名	参加者5名 参加者2名 参加者3名	0
	③ エコサロン くらし、環境、実践をキーワードに楽しく気軽にサロン風セミナーを開催。今年のテーマは「ピュアナチュラル そだね！」	平成30年4月～平成31年2月(6回)	ふれあい福祉センター、七二会公民館、信州大学工学部	常勤・非常勤6名	参加者75名	11
	④ エコアクティブ塾(夏休みの子供向け講座) ・川の中の生き物見つけ隊 ・街も地球もどうして暑い ・太陽熱でおいしいカレーを作ろう	平成30年8月1日 8月2日 8月9日	犀川河川敷、もんぜんぷら座周辺 信大工学部構内	常勤・非常勤5名 常勤・非常勤2名 常勤・非常勤5名	参加者27名 参加者10名 参加者22名	36
	⑤ 環境学習の場づくり ・みどりのエコふぁみりあ(ショッピングパークイベント会場で啓発活動)長野市との共催 「生ごみの減量と堆肥化、レジ袋の削減の普及」	平成30年8月5日 31年3月24日	長野市青木島	常勤・非常勤5名	買い物客参加者152名 参加者165名	1

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
環境教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業	⑥エシカル、グリーンコンシューマー普及啓発 ・エシカル学習会 エシカル普及啓発 ・エシカルたまご学習会 ・エシカルおやつ作り ・レジ袋削減普及啓発 ・買物ゲームとスーパーエコ探検	平成30年7月22日 平成30年11月3日 平成31年2月3日 平成30年4月～31年3月 平成30年11月18日	長野市内 長野市松代 ふれあい福祉センター 各店舗 スーパー店舗	常勤・非常勤2名 常勤・非常勤3名 常勤・非常勤3名 常勤・非常勤5名 常勤・非常勤2名	参加者5名 参加者16名 参加者21名 買い物客 参加者10名	75
遊休農地の活用に関する事業	①「みどり農園」の運営 ①みどり2 収穫物から、味噌など加工食品を作る	平成30年4月～平成31年2月	長野市川田地区 長野市内	常勤・非常勤4名	会員10名	1011
国際環境交流に関する事業	① 諸外国の環境情報の収集と紹介 ・国際ユース環境会議参加 サポート(環境学習支援と重複)	平成30年6月22日～24日	長野市内	常勤・非常勤2名		0
業 その他第3条の目的を達成するために必要な特定非営利活動事	①広報活動 ・ニュースレターの発行(43、44合併号、45号、46号の3回) ・ホームページ・ブログの開設と更新 ・FMぜんこうじ出演 ・週刊長野暮らし面に掲載「エコな暮らし」 ② イベントへの参加 ・信州環境フェア(生ごみの堆肥化とリユース食器の普及) ・ながの環境フェア(生ごみ減量・堆肥化) ・ながの環境子どもサミット(土の中の生き物と働き) ・ながの環境団体大集合	平成30年8月～31年3月 随時 毎月第4第水曜日 平成30年8月25日、9月1日、8日、15日、22日 平成30年7月28日～29日 平成30年9月30日 平成30年10月28日 平成30年12月15日	長野市内 長野市内 FMぜんこうじ 長野市近隣市町村 ビッグハット リサイクルプラザ リサイクルプラザ 長野市生涯学習センター	常勤・非常勤2名 常勤・非常勤3名 常勤・非常勤7名 常勤・非常勤5名 常勤・非常勤3名 常勤・非常勤2名 常勤・非常勤2名 常勤・非常勤2名	会員43名及び一般市民 ラジオ聴取者 新聞読者 イベント参加者 イベント参加者 イベント参加者 イベント参加者	0

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出 額 (千 円)
	なし	なし	なし	なし	0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 (1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。